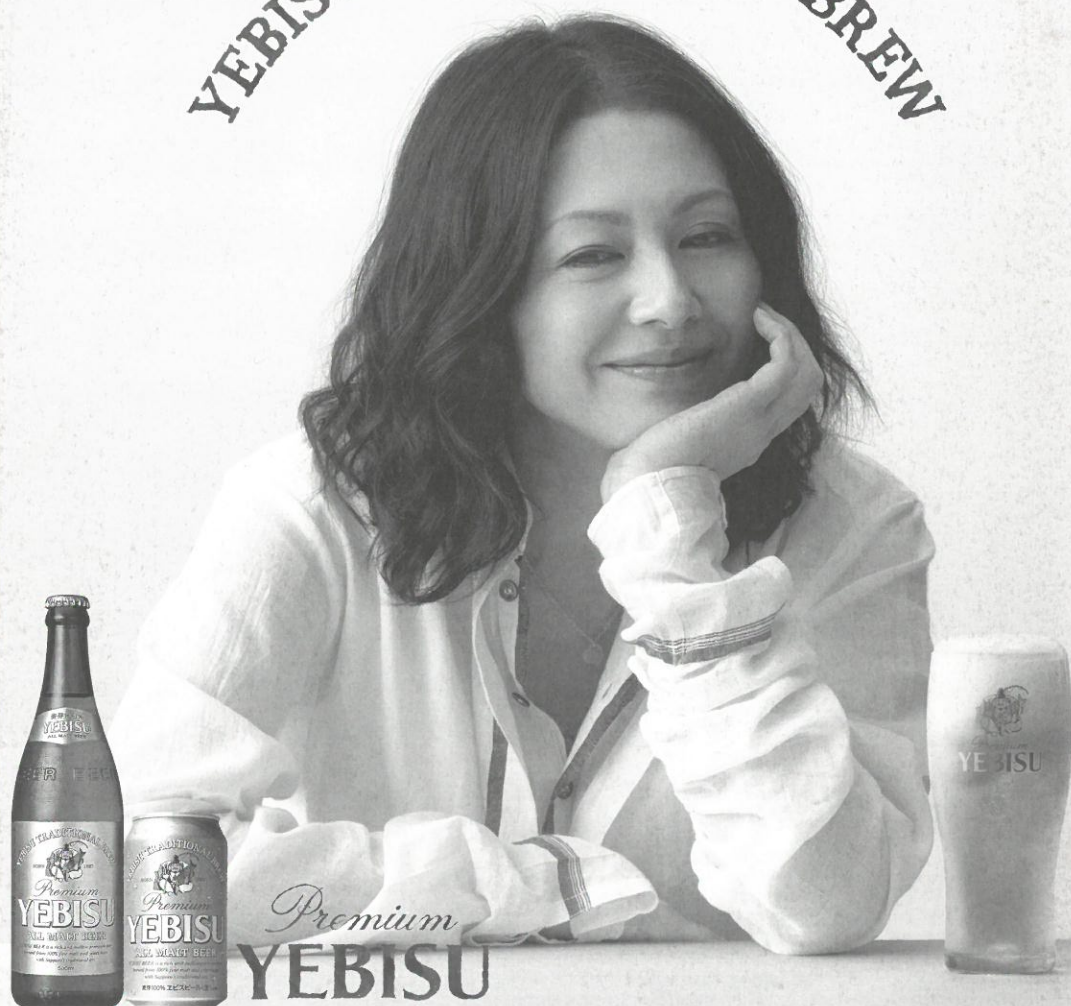


エビスは時間をおいしくします。



YEBISU TRADITIONAL BREW



Premium
YEBISU



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。



おいしく、安心も。サッポロビールは
すべて責任品質

サッポロビール株式会社
www.yebisubar.jp



2010

NEW YEAR CONCERT
TOKYO NEW CITY ORCHESTRA

東京ニューシティ管弦楽団
第66回 定期演奏会

2010年1月9日(土) 14時30分開演
北とぴあ さくらホール

HOKUTOPIA Sakura Hall

主催:東京ニューシティ管弦楽団
共催:財団法人 北区文化振興財団



Profile

指揮:内藤 彰 Conductor:NAITO Akira

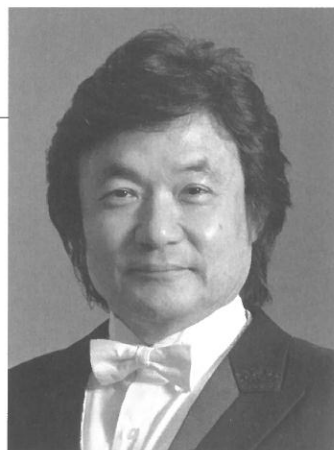
名古屋大学理学部在学中より指揮を山田一雄氏に師事する。桐朋学園大学研究科(指揮専攻)にて、小澤征爾氏、秋山和慶氏、尾高忠明氏他に師事し、修了後(社)山形交響楽団の専属指揮者を務めた後、日本の多くの主要オーケストラを指揮してきた。

海外では、1991年ベオグラード・フィル、1992年にはモスクワ音楽院大ホールにて、モスクワ交響楽団を指揮。その後1996年5月、ロシアの国立ヴァローニッシュ歌劇場にて『セヴィリアの理髪師』を、1997年5月には、ベラルーシ国立歌劇場にて『蝶々夫人』、また2001年3月にはサンクトペテルブルグ・カペラ交響楽団、2002年5月ロシア国立ウリヤノフスク・アカデミー交響楽団に客演している。その他にも2001年12月の北ハンガリー交響楽団、2002年7月ミラノ・スカラ座フィルのメンバーを中心とする州立ロンバルディア室内管弦楽団の北イタリアツアー、2003年3月にはメキシコ州立交響楽団を指揮している。

2004年1月に行なわれた歌劇『蝶々夫人』公演(東京ニューシティ管弦楽団第34回定期演奏会)にて、日本の伝統的‘かね類’(寺の釣鐘の音、お椀型のキン、風鈴他)に、12音の音程を持たせ‘楽器’として特注創作、それにより作曲者の願う本当の『蝶々夫人』の世界初演に成功し、音楽界の話題をさらうことになった。更に2004年7月には、イタリアのブッチーニ・フェスティバルにおいて、この鐘が使用され、地元新聞・テレビに大きく取り上げられている。

2004年以来ブルックナーの交響曲第8番のAdagio楽章をはじめ、交響曲第3番、第4番、第5番、第9番の新稿の世界初演を果たした。この「ブルックナー新稿の世界初演シリーズ」の話題は、多くの新聞、音楽雑誌を賑わすのみならず、ライブ録音のCDは、「レコード芸術」誌などで高く評価され、ロンドンにある「ブルックナージャーナル誌」でも大きく取り上げられている。また、日本初のブライトコップ新版によるベートーヴェン交響曲チクルスも大いに注目を集めている。

2009年1月に初めての著書「クラシック音楽 未来のための演奏論〜くつがえるオーケストラ演奏の常識!〜」を毎日新聞社より出版し、斯界に大きな反響を呼びおこし話題をよんだことは記憶に新しい。現在、東京ニューシティ管弦楽団、及びプロ混声合唱団「東京合唱協会」音楽監督・常任指揮者、日本指揮者協会幹事。



ソプラノ:安井陽子 YASUI Yoko

桐朋学園大学声楽科卒業。同大学研究科修了。二期会オペラ研修所第43期マスタークラス修了。平成17年度文化庁在外研修員としてウィーンにて研鑽を積む。ウィーン国立音楽大学研究課程声楽科修了。クラーゲンフルト市立劇場にてヘンツェ《若き貴族》のイーダでヨーロッパデビュー。その後、フォアアールベルク音楽劇場にてモーツァルト《魔笛》夜の女王を、ブレゲンツ音楽祭およびザンクト・ベルテン音楽祭にてオッフェンバック《青ひげ公》ロザリンデを好演。帰国後、東京二期会R.シュトラウス《ナクソス島のアリアドネ》のツェルビネッタで国内本格デビュー。コロラトゥーラの見事な歌唱と豊かな音楽表現が新聞各紙で絶賛を浴びた。青少年のための日生劇場オペラ教室《魔笛》夜の女王を好演し、同年横浜みなとみらいホールジルヴェスターコンサート、第52回NHKニューイヤーオペラコンサートに初出演した。

オペラの他に、バッハ「ヨハネ受難曲」、ハイドン「十字架上のキリスト最後の七つの言葉」、「四季」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」などのソリストも務めている。

2009/2010シーズンには新国立劇場《魔笛》夜の女王、《ジークフリート》森の小鳥に抜擢され出演の予定。二期会会員。



ピアノ:加藤大樹 KATO Daiki

1990年生まれ。東京都出身。4才からピアノを始める。

2007年3月第21回エピナル国際ピアノコンクール(フランス)にてメダル受賞。同年6月、第2回ブルクハルト国際音楽コンクールピアノ部門第1位、8月第31回ピティナ・ピアノコンペティションG級銀賞受賞、併せて洗足学園前田賞・王子賞受賞。同年10月、アジア・パシフィック青少年ピアノコンクール(韓国)において第2位。2008年3月第13回浜松国際ピアノアカデミーに参加、同コンクールにて第4位、8月には第11回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクール(ドイツ)Bカテゴリーにおいて第3位。2009年1月第10回ショパン国際ピアノコンクールin ASIAコンチェルトC部門にて銀賞、8月第33回ピティナ・ピアノコンペティション特級において銀賞、併せて王子賞受賞。また第7回東京音楽コンクールピアノ部門にて第1位、及び聴衆賞を受賞する。

これまでに、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団や東京ニューシティ管弦楽団と共演する他、日本国内各地はもとより、イギリス、ドイツ、シンガポールなど国内外でも数多くのコンサートに出演する。

現在、昭和音楽大学音楽学部ピアノ演奏家コース1年在学中。江口文子、種田直之の各氏に師事。



代表理事

内藤 彰

理事長

三善 清達

常任理事

作田 忠司

音楽監督・常任指揮者

内藤 彰

首席客演指揮者

曾我 大介

客演指揮者

アンドレイ・アニハーフ

コンサートミストレス

鈴木 順子

客員コンサートマスター

浜野 考史*

■事務局

事務局長

高松 正典

事業スタッフ

古屋 修 桜井 聖子
森本 美紗慧 相吉澤 絵里
石本 順子 松本 敬子
山本 ふさこ

チケット・デスク

武曾 真紀子 木村 有美子

■マーケティング・アドバイザー

石井 友二 本田 瑞穂

■イメージコーディネーター

古山 忠男 嵯峨 亮子

第1ヴァイオリン

伊東 佑樹*
上田 博司*
大竹 奏*
小澤 郁子*
剣持 由紀子
小島 光敬
笹井 飛鳥*
徳井 えま*
中川 さと子*
中澤 真理子*
中村 朱見*
山川 奈緒子
石井 啓太*
川上 裕司*
服部 亜希子*

第2ヴァイオリン

○富山 ゆりえ*
荒巻 泉*
岡田 邦子
栗原 りか
高階 久美子
山江 洋子*
有村 実保子*
内野 春菜*
大串 怜子*
川城 千秋*
高原 久実*
寺田 久美子*
森 麗子*

ヴィオラ

○桜井 多美子*
浅川 文*
宇佐美 久恵
久郷 寿実子*
竹鼻 江美子
堀江 冬子
安達 いづみ*
河村 泉*
鈴木 友紀子*
高橋 淑子*
徳高 真奈美*

チェロ

○齊藤 章一*
大島 純
葛西 英一*
富成 倫子
船田 裕子
星野 敦
望月 直哉
岡田 裕人*
柳原 糸野*
崎野 敏明*
鈴木 雄介*
高橋 敬*
松谷 明日香*

コントラバス

○徳高 宏行*
青山 幸成*
大黒屋 宏昌*
石川 仁*
鈴木 智*
高橋 直人*

フルート

○井ノ上 洋*
丸田 悠太*

オーボエ

○徳田 振作*
齋藤 潔*
池田 祐子

クラリネット

○西尾 郁子*
小山 裕子*
松元 香

ファゴット

○藤田 旬*
霧生 吉秀
松里 俊明
坂田 在世*

ホルン

○広川 実*
飯島 さゆり

猪俣 和也*
小川 正毅
松浦 光男
木原 英土*
津守 隆宏*
古江 仁美*

トランペット

○中西 清一*
後藤 慎介*
依田 泰幸
柴田 紘子*

トロンボーン

○渡辺 善行*
西岡 基
恵藤 康充
南城 友恵
伊能 貴央
鯖瀬 真義*

テューバ

松下 晃一*

ティンパニ & 打楽器

○藤城 佳之*
辻本 洋一*
小山 有紀*
出戸 絢奈*
三田 浩則*
大河原 渉

ハーブ

平島 さより*
平山 菜津子

○印は本日の首席奏者
※印は本日の出演者

パーソネルマネージャー

山川 奈緒子

ステージマネージャー

青木 勝弘

ライブラリアン

長田 康宏

東京ニューシティ管弦楽団理事会

理事長：三善 清達(評論家、元東京音楽大学学長)

代表理事：内藤 彰(東京ニューシティ管弦楽団音楽監督)

常任理事：作田 忠司(東京ニューシティ管弦楽団 常任理事)

理事：家永 勝(東京国際大学理事)

石田 一志(音楽評論家)

岡村 喬生(声楽家)

神田 正美(東京ニューシティ管弦楽団顧問)

竹腰 里子(北区合唱連盟理事長)

佐藤 幹一(東京学芸大学名誉教授)

新実 徳英(作曲家)

村井 秀明(理建工業株式会社社長室長)

渡辺 晶子(ポルタミーロ株式会社代表取締役)

高松 正典(東京ニューシティ管弦楽団事務局長)

評議員：斉藤 明(オズミュージック代表取締役)

丸岡 努(フレンドシップ・コンサート・ジャパン代表)

賛助会員

石本 務 白井 孝介 木村 好次 小出 三郎
谷川 紀彦 富野 光太郎 内藤 郁雄 渡辺 大雄

御協賛企業

サッポロビール株式会社
株式会社オーバースーツラベル
株式会社JTB法人東京
トップツアー株式会社
水上遠山法律事務所

御協力企業

大成建設株式会社
日本ユニシス株式会社
株式会社イーフラッグ
アクアサービス株式会社
石川克哉会計事務所
株式会社北里楽器
NPO法人ザ・シチズンズ・カレッジ
千秋オフィスサービス株式会社
株式会社東光社
ホワイトボックス株式会社
株式会社武蔵野楽器
理研工業株式会社
〈五十音順・敬称略〉

●おかげさまで20周年

当団は2010年に創立20周年を迎えます。地道に行なってきた演奏活動は次第に注目を集め、首都圏のオーケストラに名を連ねられる存在になって参りました。その演奏は“いつも なにかが あたらしい”のキャッチフレーズのもと従来にない新鮮さで多くの聴衆に感動を与え、中でも定期演奏会では、最新の音楽的研究成果をいち早く取り入れたプログラミングや作曲家が生きていた時代の奏法を取り入れるなど、斬新かつ意欲的な内容で話題を集めております。

室内楽や子供向け演奏会、日本の歌シリーズなど、新たな企画にもチャレンジし、その可能性を大いに伸ばす試みも行なっております。

ひとりでも多くの方々にオーケストラの魅力をお伝えすべく、理事・評議員、楽員、スタッフ一同心をひとつにして努力して参ります。皆様、どうぞ一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

代表理事
内藤 彰

理事長
三善 清達

常任理事
作田 忠司

音楽監督・常任指揮者
内藤 彰

首席客演指揮者
曾我 大介

客演指揮者
アンドレイ・アニハノフ

コンサートミストレス
鈴木 順子

客員コンサートマスター
浜野 考史

■事務局
事務局長
高松 正典

事業スタッフ
古屋 修 桜井 聖子
森本 美紗慧 相吉澤 絵里
石本 順子 松本 敬子
山本 ふさこ

チケット・デスク
武曾 眞紀子 木村 有美子

■マーケティング・アドバイザー
石井 友二 本田 瑞穂

■イメージコーディネーター
古山 忠男 嵯峨 亮子

第1ヴァイオリン
伊東 佑樹※
上田 博司※
大竹 奏※
小澤 郁子※
剣持 由紀子
小島 光敬
笹井 飛鳥※
徳井 えま※
中川 さと子※
中澤 真理子※
中村 朱見※
山川 奈緒子
石井 啓太※
川上 裕司※
服部 亜希子※

第2ヴァイオリン
○富山 ゆりえ※
荒巻 泉※
岡田 邦子
栗原 りか
高階 久美子
山江 洋子※
有村 実保子※
内野 春菜※
大串 怜子※
川城 千秋※
高原 久実※
寺田 久美子※
森 麗子※

ヴィオラ
○桜井 多美子※
浅川 文※
宇佐美 久恵
久郷 寿実子※
竹鼻 江美子
堀江 冬子
安達 いづみ※
河村 泉※
鈴木 友紀子※
高橋 淑子※
徳高 真奈美※

チェロ
○齊藤 章一※
大島 純
葛西 英一※
富成 倫子
船田 裕子
星野 敦
望月 直哉
岡田 裕人※
榊原 糸野※
崎野 敏明※
鈴木 雄介※
高橋 敬※
松谷 明日香※

コントラバス
○徳高 宏行※
青山 幸成※
大黒屋 宏昌※
石川 仁※
鈴木 智※
高橋 直人※

フルート
○井ノ上 洋※
丸田 悠太※

オーボエ
○徳田 振作※
齋藤 潔※
池田 祐子

クラリネット
○西尾 郁子※
小山 裕子※
松元 香

ファゴット
○藤田 旬※
霧生 吉秀
松里 俊明
坂田 在世※

ホルン
○広川 実※
飯島 さゆり

猪俣 和也※
小川 正毅
松浦 光男
木原 英土※
津守 隆宏※
古江 仁美※

トランペット
○中西 清一※
後藤 慎介※
依田 泰幸
柴田 紘子※

トロンボーン
○渡辺 善行※
西岡 基
恵藤 康充
南城 友恵
伊能 貴央
鯖瀬 真義※

テューバ
松下 晃一※

ティンパニ & 打楽器
○藤城 佳之※
辻本 洋一※
小山 有紀※
出戸 絢奈※
三田 浩則※
大河原 涉

ハーブ
平島 さより※
平山 菜津子

○印は本日の首席奏者
※印は本日の出演者

パーソネルマネージャー
山川 奈緒子

ステージマネージャー
青木 勝弘

ライブラリアン
長田 康宏

<p>東京ニューシティ管弦楽団理事会</p> <p>理事長：三善 清達(評論家,元東京音楽大学学長)</p> <p>代表理事：内藤 彰(東京ニューシティ管弦楽団音楽監督)</p> <p>常任理事：作田 忠司(東京ニューシティ管弦楽団 常任理事)</p> <p>理事：家永 勝(東京国際大学理事)</p> <p>石田 一志(音楽評論家)</p> <p>岡村 喬生(声楽家)</p> <p>神田 正美(東京ニューシティ管弦楽団顧問)</p> <p>竹腰 里子(北区合唱連盟理事長)</p> <p>佐藤 幹一(東京学芸大学名誉教授)</p> <p>新実 徳英(作曲家)</p> <p>村井 秀明(理建工業株式会社社長室長)</p> <p>渡辺 晶子(ポルタミーロ株式会社代表取締役)</p> <p>高松 正典(東京ニューシティ管弦楽団事務局長)</p> <p>評議員：齊藤 明(オズミュージック代表取締役)</p> <p>丸岡 努(フレンドシップ・コンサート・ジャパン代表)</p>	<p>御協賛企業</p> <p>サッポロビール株式会社 株式会社オーバースーツラベル 株式会社JTB法人東京 トップツアー株式会社 水上遠山法律事務所</p>
<p>賛助会員</p> <p>石本 務 白井 孝介 木村 好次 小出 三郎 谷川 紀彦 富野 光太郎 内藤 郁雄 渡辺 大雄</p>	<p>御協力企業</p> <p>大成建設株式会社 日本ユニシス株式会社 株式会社イーフラッグ アクアサービス株式会社 石川克哉会計事務所 株式会社北里楽器 NPO法人ザ・シチズンズ・カレッジ 千秋オフィスサービス株式会社 株式会社東光社 ホワイトボックス株式会社 株式会社武蔵野楽器 理研工業株式会社 〈五十音順・敬称略〉</p>

●おかげさまで20周年

当団は2010年に創立20周年を迎えます。地道に行なってきた演奏活動は次第に注目を集め、首都圏のオーケストラに名を連ねられる存在になって参りました。その演奏は“いつも なにかが あたらしい”のキャッチフレーズのもと従来にない新鮮さで多くの聴衆に感動を与え、中でも定期演奏会では、最新の音楽的研究成果をいち早く取り入れたプログラミングや作曲家が生きていた時代の奏法を取り入れるなど、斬新かつ意欲的な内容で話題を集めております。

室内楽や子供向け演奏会、日本の歌シリーズなど、新たな企画にもチャレンジし、その可能性を大いに伸ばす試みも行なっております。

ひとりでも多くの方々にオーケストラの魅力をお伝えすべく、理事・評議員、楽員、スタッフ一同心をひとつにして努力して参ります。皆様、どうぞ一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。